

〈別表〉 令和5年度 農業機械・スマート農業研修の種類及び内容

I 農業機械研修

区分	研修の種類及び内容	対象者	日数	募集人員	備考（研修期間等）		
1 農業機械士養成研修	1) 前期課程 農業機械を安全に使用するための基本操作法の習得、農耕用大型特殊自動車免許、農耕用けん引自動車免許を取得するための技能講習（注1） ・農耕用けん引の受講には、大型特殊自動車免許（「農耕限定」または「限定なし」）所持が必要です。 * 第10、11回は農耕用大型特殊の講習だけです。農耕用けん引の講習は実施しません。 募集人員は16名です。 ・木曜日開講で、土・日曜日は休講です。 ・火曜日午後は適性（視力）及び技能検定日 水曜日午前は免許証公布日です。	18歳以上の農業者等	5日	18	第1回 5月25日(木)～31日(水)		
				18	第2回 6月 8日(木)～14日(水)		
				18	第3回 6月22日(木)～28日(水)		
				18	第4回 7月 6日(木)～12日(水)		
				18	第5回 7月20日(木)～26日(水)		
				18	第6回 9月28日(木)～10月 4日(水)		
				18	第7回 10月12日(木)～18日(水)		
				18	第8回 10月26日(木)～11月 1日(水)		
				18	第9回 11月 9日(木)～15日(水)		
				16	*第10回 11月30日(木)～12月 6日(水)		
				16	*第11回 12月14日(木)～20日(水)		
				18	第12回 2月22日(木)～28日(水)		
2) 後期課程	農業機械の構造・機能及び利用法についての知識・技能の修得（「農業機械士」認定のための講習を含む）。（注2）	前期課程修了者または同程度の知識・技能を有する者	3日	25名程度	1月31日(水)～2月 2日(金)		
3) 一貫課程	前期、後期の一貫受講コース	とやま農業未来カレッジ研修生	8日	各回15名程度	前期 9月 7日(木)～13日(水) 後期 1月31日(水)～2月 2日(金)		
2 農業機械特別研修	1) 農業機械初心者研修	(1) トラクタ基本操作研修	就農意欲の高い者に対する、トラクタ基本操作の習得（注3）	農業者等	半日	年間20名程度	要請等に応じて実施
		(2) 農業機械演習	各種農業機械の利用法及び操作、点検・整備技能の習得	とやま農業未来カレッジ研修生	通年	15名程度	年間カリキュラムに応じて実施（4月～）
	2) オペレータ等再研修	(1) 集落営農組織オペレータ研修	集落営農組織等のオペレータ等に対する、農作業安全等の知識の習得（注4）	営農組織等のオペレータ	半日	20名程度	要請等に応じて実施
		(2) 農業機械点検整備研修	主要農業機械の基本的な点検整備技能の習得	農業者等	半日	40名程度	トラクタ等の点検整備研修を実施（2月） 外部講師
3) 新規開発機械等対応研修	新しく開発された農業機械等の知識及び利用技術の習得	農業者等	半日	100名	要請等に応じて実施 外部講師		
3 農作業安全研修	農作業安全の知識及び技能の習得等	農業者等	半日	100名	要請等に応じて実施 外部講師		

- 注1) ・受付期間は令和5年4月6日(木)～14日(金)です。別紙様式第1号の受講申込書を、推薦を依頼する農林振興センター、市町村、JA等の関係機関（以下関係機関）へ事前に提出してください。依頼を受けた関係機関は当センターへFAX等で申込書を提出してください。
 ・個人や営農団体・組織等からの直接の申込は受付しませんので、必ず関係機関を通して申し込んでください。
 ・受講日を調整後、決定した受講日を関係機関を通して連絡が入ります。なお、受講者が多い場合はキャンセル待ちになることをご了承ください。
 ・受講日の1か月前までに受講申込書原本(様式第1号)および推薦書(様式第2号)を提出ください。
 また、添付書類として、「本籍地が記載された住民票」及び「免許証(表裏)」の写しを併せて提出ください。
 ・火曜日の午後に適性検査及び運転技能試験、翌日(水曜日)の午前に運転免許センターでの免許証交付となります。（募集人員のうち6名は「けん引」です。ただし、第10、11回は「大特」だけです。）
- 注2) 申込みは随時受け付けています。様式第3号の受講申込書を提出ください。
 注3) 申込みは随時受け付けています。研修日を事前に相談のうえ、様式第4号の受講申込書を提出ください。
 注4) 希望者が20名程度まとまれば、現地での研修も実施しますので、事前にご相談ください。

Ⅱ スマート農業研修

区分	研修の種類及び内容	対象者	日数等	募集人員	備考（実施回数等）
1 スマート農業体験研修	スマート農業に関する講義、シミュレータ体験、ロボット農機・自動操舵装置の体験、農業用ドローンの実演等	農業者等	半日	各回30名まで	年6回程度実施 （4月、8月、11月、1月（5月田植機、9月コンバイン実演））
		高校生等	半日	各回20名程度	年2回実施 （8月、3月）
		とやま農業未来カレッジ研修生	半日	各回15名程度	年間カリキュラムに応じて実施 （4月～）
2 シミュレータ等体験研修	トラクタシミュレータやドローンシミュレータ及び撮影用ドローンの体験	農業者等	2時間	各回最大15名程度	随時実施
3 ドローン安全対策研修	農業用ドローンの安全性に対する知識と技能の講義等	普及指導員、農業者等	半日	100名程度	年1回実施 外部講師
4 経営管理システム利用実習	経営管理システムの利用方法講義、実習等	普及指導員、農業者等	半日	100名程度	年1回実施 外部講師

注) 開催日程、申込様式等についてはHP等で改めてお知らせします。